

秋田市教育委員会
会 議 録

令和6年6月定例会

記録者

秋田市教育委員会令和6年6月定例会会議録

1 日 時 令和6年6月27日（木曜日）
午後3時30分～午後4時40分

2 場 所 5-A会議室

3 出席委員 教育長
教育委員
教育委員
教育委員

4 出席職員 教育次長
教育次長
副理事兼総務課長
副理事兼生涯学習室長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
教職員室長
教育研究所長
学校適正配置推進室長
総務課長補佐
総務課副参事
学校適正配置推進室副参事
教職員室主席主査
総務課主査
総務課主事

5 議 題

【協議事項】

(1) 令和6年度秋田市教育委員会学校訪問（案）について

【教育長等の報告】

- (1) 令和6年6月市議会定例会の審議状況について
- (2) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について
- (3) いじめの重大事態について

6 議 事 午後3時30分開会

【欠席の報告】

委員から定例会を欠席する旨の届出があったことについて、教育長が報告した。

【令和6年5月定例会会議録の承認】

令和6年5月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【非公開の議決】

教育長 報告(3)については、個人に関する情報を含み、会議を公開することにより個人の権利利益を害するおそれのある案件となる。

したがって、この案件については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項ただし書の規定により、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

※ 以上の発議があり、全員賛成により議決された。

【協議事項】

- (1) 令和6年度秋田市教育委員会学校訪問（案）について

教育長 協議事項(1)「令和6年度秋田市教育委員会学校訪問（案）について」、事務局から説明願う。

教職員室長 (資料に基づき説明)

委員 学校訪問は、学校の様子を確認できる貴重な経験だと思っている。また、昨年度の秋田県子ども・女性・障害者相談センターも大変勉強になった。今年度も、話題性がある千秋美術館を施設訪問先に入れていただき、感謝する。今年度の学校訪問も楽しみにしているので、よろしくお願いする。

※ 協議事項(1)については、以上のとおり終了した。

【教育長等の報告】

(1) 令和6年6月市議会定例会の審議状況について

教育長 報告(1)「令和6年6月市議会定例会の審議状況について」、事務局から説明願う。

副理事兼総務課長 6月6日から7月1日までの期間で開催予定の6月市議会定例会の審議状況について、報告する。

はじめに、本会議における一般質問においては、小・中学校におけるいじめの重大事態について質問があり、本市では過去5年間で2件の重大事態が発生しており、第三者機関による調査結果を被害児童生徒・保護者に説明するとともに、国に報告している旨、答弁した。

また、熊対策についても質問があり、新たに全児童生徒へのクマよけ鈴の貸与と、小・中・高等学校等へのクマ撃退用スプレーを配布する旨、答弁した。

次に、補正予算案についてであるが、6月21日の予算決算委員会教育産業分科会において審議された令和6年度6月補正予算については、日新小学校増改築等事業に関し、工期延長の要因について質疑があり、土留め擁壁や地中埋設物撤去など、当初見込んでいなかった追加工事が必要となったことが要因である旨、答弁した。

同日開催された教育産業委員会においては、日新小学校の

増改築に関連し、「背面ロッカーほかを買い入れる件」、
「厨房機器を買い入れる件」についての議案が審議され、今後の学校統廃合も考慮した上での購入台数となっているかとの質疑があり、今回の購入台数は現在の児童数に基づき決定しているが、今後不足が生じた場合には既定予算により購入する旨、答弁した。

これらの補正予算案、契約案件等の議案については、7月1日の本会議において、採決される予定となっている。

また、所管事務として、「繰越の報告について」、「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」の2件を、教育産業委員会で報告した。「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」は、統合の検討状況の違いにより、統合した小学校の児童が、卒業後は別々の中学校に進学しなければならないケースが発生していることについて質疑があった。

委員

教育関係については、いじめの問題や頻発している熊の被害など、多岐にわたる質問が多かったように思う。秋田市公式LINEで農地森林整備課からの情報が届き、「防災」をクリックするとリアルタイムで熊の情報が届くので非常に有効だと思う。昨年7月の大雨のような際に、逃げるタイミングなどの情報発信について、学校側からだけでなく、秋田市公式LINEも活用すれば良いのではないかと思った。

また、一般質問では、様々な質問が出るが、予算も限られているので、喫緊のことから取り組んでいく必要があると思うが、ある程度のスパンで進めていく計画を立てた方が良いと思った。

教育長

熊の目撃情報を入手した際の情報提供は、どのようになっているのか。

学事課長

熊の目撃情報があった場合の情報提供や情報共有は、非常に重要だと考えている。これまでも、目撃情報が入り次第、

学校を通じて保護者の皆さんに一斉メール等で配信している。また、県や市が発信しているSNS等を活用した情報もより早くつかんでもらえるように周知しながら、子どもたちの安全確保に努めていきたい。

委員 熊対策については、今だけでなく、今後も継続してほしい。

委員 統合により、卒業後に別々の中学校に進学する小学校はどこか。

学校適正配置推進室長 土崎小および土崎南小が、持ち上がりの中学校が違う。小学校の動きを受けて、中学校の適正配置に向け、学校統合検討委員会委員の方たちに情報提供をしながら、今後の協議を進めていきたいと考えている。

教育長 教育産業委員会でも、中学校の統合を進め、解決してほしいとの話があった。

※ 報告(1)については、以上のとおり終了した。

(2) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

教育長 報告(2)「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」、事務局から説明願う。

学校適正配置推進室長 (資料に基づき説明)

委員 飯島小と下新城小の統合に関して、4月の下新城小PTAでは、どのような不安の声が上がっているのか。

学校適正配置推進室長 旧金足東小学区から登校している児童の保護者からは、下新城小と飯島小が統合することにより、スクールバスの乗車時間が早くなるのではないかと心配する声があった。我々で実際に試した結果、乗車地点を調整することにより、大きな影響はないと説明している。

また、飯島小に保護者が緊急で集まった際の駐車場の有無についての声があった。駐車場については、中庭など工夫をしながら、学校で対応を検討するという説明をしている。

委員 様々な課題があるようなので、今までどおり丁寧に説明しながら、進めてほしい。

教育長 今後も進めていく中で、様々な声があると思うので、丁寧に説明しながら、進めてほしい。

※ 報告(2)については、以上のとおり終了した。

【その他、今後の日程についての報告】

児童生徒および学校における熊被害防止対策について

学事課長 児童生徒および学校における熊の被害防止対策について報告する。前回の教育委員会5月定例会において、熊の目撃情報が相次いでいる状況を踏まえ、安全対策に取り組んでいる旨を説明したが、更に児童生徒の登下校時の安全確保や学校敷地内での緊急時の対応が必要な状況となっている。そこで、様々な観点から検討した結果、熊との遭遇防止のため、高音に敏感な熊に人の存在を知らせることができるクマよけ鈴を市立小・中学校の全児童生徒約18,900名に7月上旬から貸与する予定としている。

また、学校敷地内の安全確保として、熊が予期せずして学校敷地内に侵入した場合、安全な場所に子どもたちが避難するまでの時間を稼ぐ必要があるため、安全性の観点からも有効であるクマ撃退用スプレーを全ての市立小・中・高等学校等の62校に2本ずつ配備することとし、6月21日までに配布を終えている。

このことに加えて、引き続き、警察や関係部局とも十分に連携を図りながら、熊被害における児童生徒の安全確保に努めていく。

委員 クマ撃退用スプレーの保管場所や、実際に熊が出没した際に誰がスプレーを使うのかについては、各学校にどのように伝えているのか。

- 学事課長 クマ撃退用スプレーの具体的な使い方や安全面で配慮しなければいけない保管の方法等については、各学校に通知を出している。
- 具体的な使い方等については、熊の目撃情報があった際に、すぐに利用できる場所にスプレーを設置するようお願いしている。また、今回配布したスプレーには、携帯用のホルダーも付けているので、先生たちが巡回する際に携帯して対応していただきたいとお願いしている。
- さらに、通学路等で目撃情報があった場合には、見守り隊の皆さまとも連携して取り扱うことを可能としている。
- 教育長 各学校で一番有効な活用の方法を考えていただくということになる。
- 委員 見守り隊と連携しながら、熊の出没に備えてほしい。
- クマよけ鈴は、幾らぐらいの鈴か。以前、中学校に学校訪問で伺った際に、100円で購入した鈴は、音の響きがあまり良くないという意見もあった。
- 学事課長 単価600円程度の鈴である。
- 委員 登山の際に使うような鈴か。
- 学事課長 クマよけに効果的だとされている鈴であり、子どもたちが取り扱うため、簡単にランドセル等に引っ掛けられるようにフック式としている。また、消音機能も付けており、公共施設や教室等では消音できるものとなっている。
- 委員 クマよけ鈴は、どこに付けるのか。
- 学事課長 こちらから付ける場所の指定は、難しいと考えている。どこにでも引っ掛けられるようなフックが付いているので、ランドセルや荷物に付けて活用していただくことを想定している。
- 中学校部活動の地域移行について
- 委員 6月市議会定例会の一般質問において、今年度から部活動

の地域移行を本格的にスタートする旨の答弁があった。コミュニティセンターなどで地域のサークル活動が数多く行われているが、内容もスポーツだけでなく、民謡、麻雀、囲碁など多岐にわたっており、そのような団体に受け皿になってもらえれば、子どもたちと地域の方々の交流の場ができるのではないかと思うので、もし良ければ検討いただきたい。

学校教育課長

協議会には文化振興課の職員にも入ってもらい、文化系のサークル等で中学生を休日に受け入れていただけたところを確認していただき、一覧を取りまとめている。今年度から「中学校部活動地域移行だより」を発行しており、今後、その一覧を各校に周知し、参加を希望する生徒がいれば、直接サークルに連絡し、参加していけるような方向で進めている。

教育長

一步ずつ前に進めていかなければいけない課題だと考えている。

総務課長補佐

今後の日程についてお知らせする。7月定例会については、7月25日木曜日午前9時から開催する予定である。

教育長

7月定例会は、7月25日木曜日午前9時から開催予定とのことである。委員の皆様、よろしく願います。

【教育長等の報告】

(3) いじめの重大事態について

報告(3)については、秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第21条の規定に基づき、会議録に記載しない。

午後4時40分閉会